

審議会等議事概要

令和7年度 第3回 滝川市社会教育委員会議 議事概要

日 時	令和8年2月17日(火曜日) 午後6時30分～午後7時45分
開催場所	滝川市役所 301・302 会議室
出席者	委員 山木委員長、村田副委員長、柴尾委員、白神委員、曾根委員、珍田委員 事務局等 運上社会教育課長、鎌塚同課主幹、鈴木同課係長、吉住同課主査、深村図書館長、茶木美術自然史館館長
議 事	<p>1. 開 会</p> <p>2. 委員長あいさつ 本日はお忙しいところお集まりいただきありがとうございます。任期最後の会議となります。よろしくお願ひします。</p> <p>3. 報告事項 ※以後、山木委員長を議長として会議を進行(社会教育委員会議規則第3条第2項)</p> <p>(1) 「所管からの行政報告」について【資料1】 ※事務局より【資料1】について報告</p> <p>委 員：美術自然史館企画展「滝川・羊をめぐる冒険展」を見学したが、(株)マツオコレクションの陶器の展示が正面を向いていないなど、いくつか誤りがあった。</p> <p>事務局：ご指摘に対しお詫び申し上げる。今後、気をつけます。</p> <p>委 員：郷土館企画展「鉄道用品展」関連で、SL保存会の会員数は何人か。</p> <p>事務局：20名程度。今回の企画展の開催により、2名の新規加入があった。募集案内表示などを行っている。</p> <p>(2) 「令和8年度各種団体に対する補助金・交付金要求額調」について【資料2】 ※事務局より【資料2】について説明</p> <p>(3) 「インターネット利用に関する意識調査の結果」について【資料3】 ※事務局より【資料3】について説明</p> <p>委 員：アンケートの回答率が減っている理由は何か。</p> <p>事務局：前回のアンケートでは、ネット回答とあわせアンケート用紙の配布も行ったが、今回はネットでの回答のみとした。この影響もあったと推測する。</p> <p>委 員：ネット回答にストレスを感じる人もいるので、回答率が下がったということだが、理由は分析すべき。本アンケートの結果をどのように反映していくのか。去年、オーストラリアでは16歳以下がSNS禁止となった。アンケート結果がいかされる施策に取り組んでほしい。</p> <p>事務局：携帯会社を巡回し、フィルタリングの徹底について依頼をしている。概ね協力的だが、1割程度、フィルタリングに非協力的な保護者がいると聞いている。</p> <p>児童生徒ひとりひとりが一端末を持つ時代。スマホなどネット情報に触れ</p>

るのが当たり前の時代となった。アンケートの結果を踏まえ、大きな事件に子どもたちが巻き込まれないよう出前授業などに活かしていきたい。

(4) 「B & G海洋センター愛称募集に係る実施結果」について【資料4】

※事務局より【資料4】について説明

4. 協議事項

(1) 「滝川市陶芸センターの今後の取扱い」について

※事務局より説明

(2) 「たきかわホール今後の取扱い」について

※事務局より説明

(3) 「滝川市こども科学館の今後の取扱い」について

※事務局より説明

委員：たきかわホールロビーにあった影絵の作品は、取り外されたのか。

事務局：解体にあわせて取り外す予定。新たな展示については、アーティスト立ち合いで行うことが必要となる。

委員：こども科学館で年間パスポートを販売していたが、その取扱いは。

事務局：こども科学館は3月31日まで開館。3月29日（日）は無料開放を予定。パスポートを販売する際に、3月末での閉館についてアナウンスをしていた。

委員：こども科学館の機能がB & G海洋センターに移行すると理解しているのか。

事務局：展示物は移転しないが、実施していた子どもたちを対象としたプログラムなどは移行する。

委員：昔は児童がひとりで出かけられる範囲に制限があったが、現在もそのようなきまりがあるのか。

事務局：現在はない。

委員：現在のこども科学館は、児童がひとりで入館することは可能か。

事務局：可能である。

委員：B & G海洋センターも児童がひとりで入館することは可能か。

事務局：可能である。また、市内在住の小学生は入館料を無料とする方向で進め、今回の第一回市議会定例会の議案となっている。

委員：協議事項の進め方について説明資料がなかった。我々の意見を求める協議事項において、資料が添付されていないのは会議の進め方としてどうなのか。意見を求めないのであれば、報告事項で対応していただければよい。

事務局：ご指摘のとおり。対応の不備をお詫びするとともに、以後、留意する。

委員：「令和8年度各種団体に対する補助金・交付金要求額調」において、文化活動奨励費補助金は新規のものなのか。どのような内容の補助なのか。

事務局：10月に提出された文化連盟からの要望を踏まえて新たに計上した。現在運用している空知管内公共ホール使用料等補助金の補助対象団体や施設などについて、拡充することを前提に文化連盟と要綱を協議中。

委員：この補助金を市内公共施設の修繕などに活用できないのか。

事務局：公共施設を十分に修繕できないことで不便をおかけしているが、今回の補助金は活動支援であり、修繕費に活用はできない。

	<p>委員：駅前周辺整備が白紙となったと聞いたが、今後のホールについての考え方は。</p> <p>事務局：2月16日の予算記者発表にあったとおり、ホールを含む駅前周辺整備は白紙となった。それを踏まえ、既存施設の活用を検討する方向であり、現在は開西中学校の校舎利用が候補になっている。</p> <p>改修にあたっては、活用できる補助金があるかどうかも探っていくことになる。今後の検討にあたっては駅前でホールを検討した際の考えや市民意見は活かしていくというスタンスではある。</p> <p>5. その他</p> <p>事務局：空知管内社会教育委員連絡協議会の会長・事務局が今年度で終了する。4月に開催される「令和8年度総会」終了後、北竜町にバトンタッチする。以上、報告する。</p> <p>6. 閉 会</p>
<p>会議資料</p>	<p>資料1 所管からの行政報告</p> <p>資料2 「令和8年度各種団体に対する補助金・交付金要求額調」について</p> <p>資料3 「インターネット利用に関する意識調査の結果」について</p> <p>資料4 「B&G海洋センター愛称募集に係る実施結果」について</p>